サンプルデータ（TEG912）取扱い上の留意事項

次の点について、実際に発行される控除証明書のデータと異なるルールに基づきサンプルデータが作成されております。

・住宅借入金の年末残高に関する事項（WTI00510～WTI00540）

「住宅借入金等の年末残高に関する事項」欄（WTI00510～WTI00540）は、調書方式の場合に金額が格納される欄であり、サンプルデータ「住宅借入金等の年末残高に関する事項」の「住宅及び土地等」（WTI540）には、金融機関等から提出される令和６年分の年末残高調書において金額が設定されています。

ただし、「調書方式」による手続きについては、令和７年１月以降から運用が開始されることから、本年（令和６年分）の年末調整において、同欄の金額は設定されず、空白となります。

前回公開したサンプルデータからの変更点（３点）

１．適用種別の元号と年分の間にスペース追加

→令和△５年中居住者・認定住宅（△は全角スペースの意）

２．適用種別と住宅の区分等の文言の組み合わせを修正

　→適用種別　　：令和５年中居住者・認定住宅等用

  　住宅の区分等：認定住宅・新築

３．備考欄の編集文言にシステム仕様どおりスペースを追加

　→調書提出者：国税銀行京橋支店

ほか**△**２件・借換有・

借換後当初金額**△△△**４８，５００，０００円

（△は全角スペースの意）